

## 第2分科会

### テーマ

『ヴァインランドⅡとS-M社会生活能力検査を活用し  
子どもたちが一人で生きていける力を考える』

保護者の全てが願うことは、「子どもたちが一人で自立して生きていくために必要な力を身につけること」です。本分科会では、「その力が何なのか」が分かるとともに、実際に適応能力と社会性をテストし、判断できる講演です。また、静岡市児童相談所児童心理司から、静岡市で実践しているヴァインランドの報告をする予定です。テストの結果から、今後どのような療育が必要かを解説します。

### 出演者

講師：（一般社団法人）障がい児成長支援協会  
理事長 山内 康彦 氏  
（学校心理士・ガイダンスカウンセラー）

話題提供者：静岡市児童相談所

進行役：静岡市児童相談所

### 講師プロフィール

山内 康彦 氏

専門は特別支援と保健体育。岐阜県の教員（小1～中3の義務教育9学年を全て担任経験有）を平成2年から20年務めた後、教育委員会で教育課長補佐となり、就学指導委員会等を担当。その後、岐阜大学大学院（教育学研究科）で学び、小中高・特別支援学校の専門職修士となる。また学校心理士やガイダンスカウンセラーの資格も取得。私立小学校3年の勤務経験を経て、現在は（一般社団法人）障がい児成長支援協会の理事長を勤めながら、学会発表や各県での講演会活動を積極的に行っている。現場目線で、具体的な解決策を提案する講演会は各地で好評を得ている。日本教育保健学会理事。著書には「保健体育指導用教科書（学研）」等多数あり。